

報 寺 国 分

発行
真言宗国分寺派
大本山国分寺教学部
〒531-0064
大阪市北区国分寺
1-6-18
06-6351-5637
発行責任者 糟谷 眞教



合田管長と書家の真澤先生（完成なった国分寺御廟4F講堂で）

安心して

参加いただける

寺に

真言宗国分寺派 管長
大本山国分寺 座主
合田 和教

梅雨も明け暑い日が続いています。

世情穏やかでない日々の中でも毎日無事を祈りながら生活しています。今何をすればいいのか、逆に何も出来ないいらだたしさ、テレビを見ても日々同じような報道の繰り返しで一步先の話が出てこない、いま必死に「がまん」しなければいけない、そんな中、ワクチンの進行がより安全、安心につながるのかと言えば「うそ」であると思わざるを得ないのです。

唯々自分を守れと言われる中、どうしても守り切れるのかも解からない中、「どうしろ」というのかと「ボヤキ」たくなっても、もっと苦しんでいる人が大勢いると思えばと言いつばかりをさがしてしまう、残念な日々を送っています。

4月8日には、講堂等の落慶法要を、檀信徒の方々にも参加していただきました。この講堂が、寺方にて執行しました。

これからの皆様が「安心」して参加していただける寺として日々精進してまいります。是非本山にお参り下さい。

合掌

酷暑のご挨拶

手を合せ拝礼で「心の幸せ」を

大本山国分寺 顧問会会長 中村 興司

平素は国分寺の運営の為多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、遂に2021年今夏、2020年東京大会が開催される事となりました。開催に関して賛否両論ございますが、暗いニュースが続く中、少しでも気持ちが熱く、明るくなる事を願うばかりです。安全に、そして選手の方々が力を出し切れる事をお祈り申し上げます。

最近ではスポーツ大会などで、海外のメディアから日本人の行動が賞賛として取り上げられる事が多々あります。2021年4月ゴルフ・マスターズトーナメントでアジア人初快挙・松山英樹選手が初優勝を果たし、日本中が大きな喜びと大注目を集めました。長年アマチュアで挑戦を続けた松山選手の姿が、人の心に感動を生んだのではないのでしょうか。

一方その裏では松山選手のキャディさんが、コースに向かって一礼し退席した行動がSNS上で賞賛され反響を呼んでいました。日本では、「礼に始まり、礼に終わる」と武道の精神にもございますが、礼は日常に溶け込んでおり重んじられている文化の一つです。

礼は相手に対して敬意を表している行動ですが、合掌礼拝を通し、相手を敬うことで、あらゆる物事の尊さを自覚し、結果として自分の心にも幸せがあることに気付きます。皆さまも是非、手を合わせ、拝礼をされた際に「心の幸せ」を感じて頂きますと幸いに存じます。

また最近の国分寺では、4月に国分寺御廟が完成し、お披露目会と花祭り兼ね4月8日にイベントを執り行いました。無事に終える事ができました

のもひとえに皆さまからのご支援、ご協力による賜物でございます。顧問会を代表し、心より厚く御礼申し上げます。本年は新型コロナウイルス感染症予防の観点から、落慶法要は見送らせて頂きましたが、法要は無事に執り行いました。今後も皆様の安全と幸せを祈り、いつでも皆さまが心穏やかに過ごせるような場所でありたいと思いま

合掌

未来への継承と

新たな取組みへ

執事長 名幸 観教

暑中お見舞い申し上げます。上半期も多くの皆様にコロナ禍中にもかかわらず、国分寺護持興隆に御尽力いただきましてありがとうございます。

今年も昨年と同様多くの定例行事を規模縮小の中、執行させて頂きました。少しずつではありますが参拝いただけます方が増えていると思います。

また4月に国分寺御廟がスタートいたしました。4月8日には花祭りを執行する事もできました。

最近では今、この時期だからこそその未来へ向けての準備を進めており、ス

マートホンにも情報発信できます様にホームページの刷新を行い、お盆時期にはなると思いますが、職員が国分寺や国分寺御廟の日常を投稿していきたいと考えております。

そして「こきようくん」「みのりちゃん」というキャラクターにも活躍してもらい、多くの方々に国分寺を知って頂けるよう進めております。このように平素では出来なかった箇所を新しい職員と共に進め、過去から繋いでまいりました伝統を未来へと継承できまうように努めてまいります。

今後とも「お参りに来てよかつた」と感じていただけます様、皆で知恵を出し合い進めて参りますので御指導御鞭撻の程、よろしく願います。

まだまだコロナ禍で気持ちに余裕がある生活が出来ていないと思いますが、お体第一に御自愛くださいませ。

合掌

国分寺派令和2年度

下半期報告



令和2年12月18日大本山中山寺へ表敬訪問に行って参りました



令和3年2月5日真言律宗総本山西大寺松村隆管長猊下が管長就任のご挨拶と共に表敬訪問に参られました

国分寺檀信徒として末寺、教師、信者の皆様方には常々、ご尽力賜り深く感謝申し上げます。

先ずは新型コロナウイルス感染症拡大懸念による緊急事態宣言により5月に予定しておりました講堂落慶法要を延期としました事、皆様には大変申し訳なく深くお詫び申し上げます。

国分寺の本尊である薬師如来様には少しでも早く終息するよう日々手を合わせている中、新型コロナウイルス感染症も愈々ワクチン接種が始まったことにより今までの出口の見えない閉塞感から少し光明が見え始めたのではないのでしょうか。

さて2021年上半期を振り返り、本山につきましてはコロナ禍により中止にせざるを得なくなった講堂落慶法要など影響があるものの、本山のみの出仕による国分寺会は無事厳修し、皆様よりお申込み頂きましたお塔

2021年上半期を振り返って

宗務総長 糟谷 眞教

婆の供養が出来ました事をご報告させて頂いたきます。檀家様へのお参りも若干減ってはおりますものの、信心の方が勝っているように感じます。

また世情を踏まえ講堂運用開始を吉祥に新たな取り組みを新しい職員も交え、日々試行錯誤を重ねております。皆様のご意見もお聞かせ頂きます。たらとても有難く嬉しく存じます。

一方、国分寺派につきましては、昨年より末寺様への定例出張も中止しております。しかしながらこれも頂いた良い機会と捉えコロナが明けると同時に行動できるよう、普段出来ないことを職員一同、力を合わせ日々精進しております。4月より新年度宗費の納付も始まっておりますが、新型コロナウイルス感染症関連、諸事情により困難な場合は遠慮なくお申し出ください。その他些細な事でも結構です、何なりとご相談ください。

合掌

春彼岸会

多くの参拝を得て

令和3年3月20日、大本山国分寺昭和金堂にて春彼岸会が行われました。本年度春彼岸会は、昨年より引き続きいる新型コロナウイルスの影響も考え、人と人の間隔をあげ、消毒などの

対策を行い、通常通り行われました。

午前中よりご参拝の皆様は例年通り卒塔婆の申し込みに来られ、去年の春彼岸会にくらべ、皆様個人で対策をされ多くの方がご参拝くださいました。13時より総廻向を行い、ご先祖様の御供養をさせて頂きました。皆様、去年一年御供養できなかった方もおられ、御供養をされたあと、ひと安心しながら帰路につかれたご様子を数多く拝見しました。

御供所の長老

竹澤成時さんを偲ぶ

木田 知行

令和2年11月23日、この日付は忘れられない衝撃となって私の心を襲いました。約20年余り勤めておられた「竹澤成時」さんがお亡くなりになられた日だからです。私の人生で公私にわたり、彼ほど長く付き合った方はいませんでした。訃報を聞いた時に、人間は信じたくないこと、想像の埒外のこと

に直面すると呆気にとられ、言葉を失ってしまうことになるのだと実感しました。竹澤さんはこれまで幾度となく入院を繰り返し、命の危機に直面されたのも一度や二度ではありませんでしたが、そのたびに驚異的に回復されました。病院の先生も驚くほどだったそうです。今回もそうなることを願っていた矢先のことでした。

私が、竹澤さんと初めてお会いしたのは、高野山での学生生活を終え、帰路のレンタカーの運転手として来られた時でした。当時は国分寺に勤めておられ、私の父とも懇意だったらしいのです。それからしばらくして私もご縁があり、国分寺にお勤め出来るように

なり再会しました。

今でこそ、わたしの主な仕事場は御供所ですが、その当時は竹澤さんともう一人年配の方がおられました。お二人が交代で御供所の仕事をされておられました。数年後、年配の方がお辞めになったので、私にお鉢が廻ってきたのです。

朱印の仕事は高野山での経験がありましたが、朱印を押す前の筆字に至っては碌に書いたこともなかったのて四苦八苦し、竹澤さんに教わりながら何とか自分なりのものになりました。その他様々な御供所業務を教えて頂き、2人で10年以上一緒に、御供所を切り盛りしてきたのです。

その間、竹澤さんを病魔が襲い、幾度も危機がありました。若い頃から信心深く滝行やお不動さんを信仰されておられたからか、そのご加護があったとは思えないことばかりでした。

ご自身は「もうあかんわ」とおっしゃっていましたが、私は「あと10年は大丈夫」と竹澤さんに言っていました。今思えば、私は認めたくなかった

のかもしれない。年を追うごとに弱っていく姿を。そしてそのときが突然やってきたのです。

私が、竹澤さんと最後に仕事をしたのは今年の10月30日でした。会ったのも……。もうご自分で歩くことすらしんどく、椅子を押してお家までお送りしたのが姿を見た最後でした。その夜、竹澤さんから連絡があり、自身で救急車を呼んで入院したと聞きました。翌朝、着替えを持って病院へ行くも、このご時世です、直接会うことは出来ず、たまに携帯に連絡が来るくらいでした。

その後、転院され、音沙汰がないな一と思っていたときに訃報を聞きしました。今なお思い出すと切なくなりですが、改めてご冥福をお祈りいたします。

竹澤さんは私のもうひとりの「おじいちゃん」でした。

合掌



「龍月庵」を 終いの住処として

双葉 恵月

皆様におかれましては、如何お過ごしでしょうか。お元気でいらつしやいますか？日頃より、お参りを頂きお力添えの下、感謝申し上げます。御本尊の薬師如来様、諸天諸仏様の掌の中で安住の心持ちが湧き出る事は、有難いばかりです。

私は、この春「龍月庵」を拝受いたしました。処は、上州は故郷の山紫水明なる深山の一隅にあります。雪解けを待ちわびた春は一斉に花ひらき、芽

国分寺会

全国から寄せられた 卒塔婆供養

令和3年5月16日、大本山国分寺昭和金堂内にて国分寺会が合田和教管長親下導師の下、国分寺職員教師により執行されました。また、昨年同様、新型コロナウイルス感染症の影響により全国の国分寺派の教師の皆様はご自坊にて「新型コロナウイルス感染症早期退散祈願」を修して頂きました。

檀家様、末寺の皆様、信者様から集められた379体の卒塔婆を御供養・御祈願させて頂き、本山におきましても新型コロナウイルス感染症の早期終

花まつりで二重の慶び お釈迦様の生誕と 国分寺御廟完成祝う

4月4日はお釈迦様のお誕生日。大本山国分寺では花まつりが行われました。お天気も良く晴れ渡り、桜の花も満開、国分寺御廟完成の今日のこの日を寿いでるかのようです。

国分寺御廟4階の講堂では、檀家様や工事関係者、メディア関係者が参加してコロナ退散祈願とともに、地域の皆様の幸福をもたらし、災難を除けるように、合田和教管長親下お導師のもと、国分寺の僧侶一同による初護摩祈禱が行われました。コロナ禍再燃の時期もあり、来られる方々の人数制限はありましたが、「コロナ禍終息」の願いを叶えんと、力強くも厳かな読経の声が皆さまの心を一つにしました。護摩祈禱と同時に、著名な書家である真瀞氏による、講堂の壁面に仏法の守護獣「龍」の文字の揮毫パフォーマンス。大胆で豪快な筆遣いで、白壁一面に堂々！力強い「龍」の文字。飛び散った墨の跡。今にも躍り出てき

そうな勢いです。（実物を見ていただかないとわかりません！）花まつりということもあって、昭和金堂（本堂）前に昔懐かしい花御堂を設置し近所の子どもたちがお参り。健康や勉強向上のお願いをしながら、幼少のお釈迦様のお姿に甘茶をかけて手を合わせる光景がありました。

また本堂では写経教室や、講堂での天神亭きよ美氏による落語が催されました。境内では、お花屋さんがたくさん種類の花々を販売。お好きなドライフラワーをアレンジ、オイルで満たすハーバリウムのワークショップなど。そして「おおきにコーヒー」さんのワゴンカフェで香り高い珈琲。ふんわり甘いおやつに舌鼓。…本堂に盛りだくさんで平和な善き日でございました。どうか皆様様がこれからも笑顔で健やかに過ごして頂けるようお願いしつつ、国分寺職員一同、国分寺御廟でお会いできる日を心より楽しみにしております。

寶蔵寺・南野霊園

私たちは
感謝の気持ちをこめて
安価なお墓を
提案しています。

〒575-0022 四條畷市南野2557-1
TEL 072-862-0594



光堂 翠 仏具 仏壇

淡路駅前店 〒533-0032
大阪市東淀川区淡路4の9の12
電話 06(6324)0801(代表)

吹きの山々に彩られます。夏は青々とした緑が繁り、蟬の音が響き、夜には蛍がボンボンと光ります。秋は谷川おろしの月に、赤や黄のもみじ葉がハラハラと舞い散るのです。冬將軍は、突然訪れます。昼も夜も、全てのもの皆白銀に変え、陽の光、月の光も艶やかに闇までも照らし出します。

「月夜野」という地名の如く、ただただ、美しい月が昇ります。時を忘れる程、眺めています。両手を挙げて、つかもうとしますが、近くて遠い星の月。この星で私の時間がどれくらい有るやは、不確かですが、自然の中で精進して参ります。宜しくお願い申し上げます。（合掌）

息を願い拝ませて頂きました。参拝された皆様も広いお堂に間隔を開けて座り手を合わせ、いつもの賑わいが無い国分寺会に少し寂しい思いをなされた方もおられました。「いつもの地方から来ているお坊様たちは、今年も来られなかったんですね」とおっしゃられ、お聞きすると「1年に1回、皆様の法要を楽しみにし、元気をもらっています。来年こそは、皆様とお会いしたい」とのこと。私たちも同じ思いであります。

いつも通りをなかなか出来ない生活を一年以上送ってまいりましたが、徐々に、ワクチンも普及しコロナ対策の生活様式も分かり始め、来年の行事は、例年通り皆様の国分寺会を行い、笑顔あふれるものになりたいと思います。

「国分寺御廟」見学記

時代を先取りした 自動搬送方式の納骨堂

三枝 のんこ

お墓をどうするの？ 父母もすでに他界し、いわゆる「墓守り娘」である私に突きつけられた難問だ。思えば、信心深かった祖母や母とは違い、仕事に追われて墓のことなど顧みる暇もなく、気が付けば押しも押されぬ高齢者となっていた。「お墓が遠すぎる」という娘や姪たちのブーイングに、私自身も「墓参り」が難行苦行となってきたことに気づいた。この先、一体、誰が先祖の墓参りをするのだろうか？ 無縁墓となるかもしれない。これまで先延ばしで放置してきた「お墓」の問題だ。もはや逃げられない。「何とかしなきゃ」、考えてもみなかった「墓のこと」が、悩みの種となった。

わが家の墓地は神戸電鉄有馬線「鶴越」駅から坂道を10分ほど上がった山の中、神戸市立鶴越墓園にある。長時間の電車の移動と、この道のりが体にこたえるようになってきたのだ。はてさて、どうしたものかと思案。最近、気になっていた「堂内墓地」というテレビCMが頭に浮かび、一体どんなも

のかといってもたつてもおられず、心越くまに大阪市北区の地下鉄「天神橋筋六丁目」駅近く、「国分寺御廟」を見学させてもらった。

そこは今年4月に完成した地下1階、地上4階建ての室内型墓所だった。駅からすぐというアクセスのよさ、屋外の天候を気にせずお参りできるのもうれしい。国分寺の敷地には、すでに墓地と2か所の納骨堂があり、さらに新たな受け入れスペースを確保するのが難しい環境だったという。

そのうえ都市部の人口集中と少子高齢化、単身所帯の増加という昨今の世情である。時代ニーズを視野に、参拝スペースを提供するため打ち出されたのが御廟建立で、これにより4000家の参拝が可能になったという。

静謐で落ち着いた雰囲気を受付フロア。カウンターで、カードリーダーに家族専用カードをかざし参拝室に向かうその間に、個人のお骨を納めた「厨子」と家名や家紋を刻んだ「銘板」が

自動的に参拝室へと搬送される。参拝フロアは、2、3人の参拝者を想定したスタンダードタイプ（約4㎡）が地下1階に5部屋、そして2階に大勢でもゆとりできるプレミアムタイプ4部屋（約6㎡）がある。各部屋は間仕切りで仕切られ、プライバシーが確保される居心地のよい空間になっている。御廟の職員が毎日、花を供え、線香も用意。清掃も不要とあって身軽に家を出られる。忘れ物はないかと気遣わなくていい。このほか4階には多人数の法要法事、葬儀や各種イベント、セミナーなどに利用できる広い講堂がある。

それにしてもこの参拝システム、一体、どんな仕組みになっているのか興味を湧き担当の坂田氏にお聞きしてみた。「各階各部屋の壁の後をすべてぶ



ち抜いてできた縦型の大きな空間が、各部屋にお厨子を運ぶ機械システム空間として機能してるんですよ」と。「自動搬送方式の納骨堂」というわけだ。空間を最大限利用したハイテク駆使の最先端技術に驚き、その先見の明に時代の変化を実感した。購入した場合、あとを継ぐ人がいなくても国分寺が永代供養するので「後顧の憂いなし」のようだ。さてお値段だが、スタンダードタイプなら使用料が100万円（永代供養料込み）、年間護持費1万5000円（20年間一括払いは30万円）。私は現役をリタイアした年金生活者だ。大きな出費はしたくない。しかし未来志向の合理的な墓の在り方に心が動いた。じっくり考えてみたい。

国分寺御廟では、私たちスタッフ一同が皆様のお越しをお待ちしております。お聞きになりたいことがございましたら、お気軽にお声をかけてくださいますようお願いいたします。

国分寺御廟スタッフ一同

大本山 国分寺内 自動搬送式納骨堂「国分寺御廟」オープン

屋内だから
気にせず快適！



今年春、国分寺に『新しいお墓の形』カード認証型自動搬送式納骨堂「国分寺御廟」が完成致しました。

自動搬送式納骨堂は、現代のお墓において現在考えられるもっとも負担が少なく従来型のお墓と同じ様にお参りができる新しいお墓となります。手を合わせる場所に墓石があり故人様と直接向き合ってお参りすることが可能で、承継者がいなくなった場合お墓じまいも不要で、その後は国分寺が永代にわたってご供養を行い次世代の子供や孫に負担を残さないお墓です。

お参り手順は簡単で、建物1F受付カウンターにて、専用カードをかざして案内される参拝室に向かいます。お参りいただく参拝室に向かっている間に、故人のお骨を収めたお箱「厨子」が参拝室の墓石にセットされ参拝の準備が整います。

お参りいただく館内はオールバリアフリー、全フロアが冷暖房完備でお盆の暑さ、年末の寒さや急な雨天時にもお参りに配慮されている設備です。参拝のお部屋は、個別の広々とした空間で、お墓のお花やお焼香などの清掃は全て管理スタッフが行いますので手ぶらでお気軽にお越しいただけます。

現地に個別案内会を行っており衛生対策と感染予防対策を徹底し密にならないよう完全予約制としております。墓じまいのご相談も承っておりますので、お気軽にご来館予約くださいませ。

資料請求・現地見学のご用命は、国分寺御廟 TEL:06-6351-5888

国分寺御廟 販売価格:

- ・スタンダードタイプ 4名様推奨 100万円 ※別途年間護持費
- ・プレミアムタイプ 6名様推奨 130万円 ※別途年間護持費

檀信徒価格がございましたので国分寺職員にお聞きください。

《自己紹介》糟谷みち子

国分寺御廟を担当



行事毎にお顔をあわせて頂いたことがあつた方多いと思いますが、国分寺御廟での法要受付を主に担当させて頂いている糟谷みち子と申します。

国分寺の周辺も数十年前と比べますと、年々変化しております。そんな中、個人的に風景が変わらないなあと思う場所がございます。お寺の正面には公園があり、お天気が良い日は近所のお子様や、参拝帰りのお子様達が走り回って賑やかです。私も昔（40年位前になりますが）、ブランコに乗って遊んでいました。いつの時代も元気な子供たちの姿に癒されます。

私の幼い時のお寺の夏といえば、お素麺を振舞って、配膳のお手伝いをした記憶があります。お寺の台所では、朝からお素麺を茹で続けており暑くて暑くて大きな扇風機を回していました。茹で上がったお素麺は、今度は氷水が入ったお鍋にドカンと入れて冷やします。今度はあまりの冷たさに手がしびれるくらいです。最後は境内から取ってきた、青緑色のもみじをちょこんと乗せて完成です。お素麺美味し

かったよ、ありがとうと声をかけてもらって、小さな私は照れながらも嬉しかったです。このように幼少期に貴重な体験ができたことが、私にとってはとても良い思い出となっています。

国分寺の施餓鬼供養（8月16日）では、かき氷の振る舞いをしてあります。十数年前から始めた行事の一つで、私のかき氷作りの腕前も年々上達してきましたと思っています。業務用のかき氷機を使っていますので、ふわふわで絶品！人気があります。ぜひ一度ご賞味あれ。今、まだ小さなお子様達が大きくなつた時、国分寺で毎年かき氷を食べたなあ、大晦日は除夜の鐘をついて、おしるこも食べて美味しかったなあ、楽しい思い出に残るようなお手伝いができるように、心がけていきたいと思っています。今後とも宜しくお願いいたします。

国分寺御廟の開幕

大森 真弓



御廟もオープンし納骨法要が始まりました。私たち職員は御案内・会計・納骨などを担当しています。当初は頭真っ白。右往左往。目は白黒。ご遺骨を納める箱「厨子」の出し方。納骨袋は内袋と外袋：どれをとってもワカラン事だらけ。

《自己紹介》川村 佑美

故竹澤さんの言葉に励まされ



初めまして、4月から働かせていただいております川村佑美と申します。昔からお寺が大好きで、お仕事の募集を見て国分寺に勤めさせていただきました。早いものであつという間に2ヵ月が過ぎました。御朱印を書かせていただいたり、法要のお手伝いもさせていただいております。初めての事や分からない事ばかりで大変ですが、お寺にすることは楽しいです。

なぜなら今までの自分とは違って、毎日何か一つ成長している気がしま

納骨法要を少しご紹介。会計などを終えて、納骨の儀へと進行。骨壺のご遺骨を俗名を書いた内袋に入れるのですが、はて、困った！一つ一つお入れするのか。丁寧に扱わないといけないし、なんせ法要時間が決まっているのだ。アカ～ん！焦りながらもようやく納まった。ご家族がこちらに集中。視線がイタイ。手が震える。脇汗タラタラである。厨子蓋を閉めるの段。これまた厨子の蓋のネジときたら：とても小さいのだ。焦る気持ちを抑えてネジ

《自己紹介》羽室 志穂

御供所の窓から



このたびご縁があり入寺いたしました、羽室志穂と申します。兵庫県西宮市から通っています。昔はご朱印帳1冊だけ携えて、風の吹くまま気の向くままに立ちこちの神社仏閣に参拝しておりました。が、そのうちに霊場を巡ってみたいと思うようになり、選んだのがお不動さ

んの霊場で、第7番だった国分寺を初めて知りました。

子供が幼稚園のころ、ママ友絡みのトラブルがあり、とてもショックで人間不信になってしまいました。私一人のことならいいのですか、子どもも関わる。もうトラブルはこりこりと人づきあいに消極的になりました。それから月日が流れて、ようやくゆっくりにでもいいから社会復帰しようという心が固まりました。そしてリハビリがてら始めたのが前述した通り、霊場巡りでした。お不動さんの霊場を選んだのも、自分に打ち勝ちたいの思いでした。お寺でのお仕事を募集していた

のを見て国分寺にお世話になろうと決めました。

入寺してから5ヵ月で至らない点も多いですが、少しずつ慣れていけたらと思っています。私が感じた国分寺は、とても自然が豊かです。境内には色々な植物が植えられており、ひとつひとつの株は多くはありませんが、その分たくさんのお花を見させてくれます。私の入寺は3月。その時は山茶花が花盛りでした。そこから風が温かくなるにつれてソメイヨシノ、ユキヤナギ、ムスカリ、スズラン、サツキ、ツツジ、楠、アジサイと次々と咲き、目を楽しませてくれ

す、お寺（国分寺）が好きだから楽しいです。どんどん成長していきまふので1年後の川村に乞うご期待！！以前、御供所で働いていた竹澤さんの言葉で「楽しめば楽しみたちも楽しんで楽しめれば楽しみに来る」という言葉が好きで、いつも勇気をいただいています。

ひとつの楽しいからはじまってたくさんの方の楽しいを巡って楽しいが戻ってくるなんて、とてもワクワクします。みなさんもワクワクしませんか？

いろいろ大変なご時世ですが、皆さんと楽しんでいきたいです。大丈夫っ！仏様やご先祖様が見守ってくれています。ご先祖様に感謝し是非お参り下さい。お寺の方にもお気軽に楽しみに来て下さい。ピンクの作務衣を着てお待ちしております。

を閉め、僧侶様の御前にお持ちする。しかし！ここで御焼香のご案内をしないではいけません。頃合いがとてでも微妙で摩訶不思議。絶妙なタイミングの御案内には程遠い。今度は墓前に厨子をお運びし、ご家族の方をお待ちする。この辺りから、ようやくご家族のお顔などがハッキリしてきます。ちよつと余裕が出てきて「今日はイイお天気で良かったですね」などと他愛も無い話などしてみる。引きつった顔によりやく笑顔が戻るのです。

ました。境内のあちらこちらで咲くので、まるで宝探しです。この原稿を書いているころは、花も落ち着き、本格的に青葉の季節になりましたが、境内にはモミジやイチヨウもあるので秋の紅葉が楽しみです。

また4月に落慶した御廟にも、道路側に新しく植物が植えられました。花がつく木もあれば、大きく伸びる木もあります。どうぞ御廟と一緒に成長を見守っていただけたらと存じます。季節が移ろうごとに色々な表情を見せてくれる、木々や草花。自然いっぱい国分寺にお散歩がてら、是非訪れてみてください。

お知らせ

○新HPアドレス

<https://settu-kokubunji.jp>

○キャラクター紹介

国分寺に新たに2人の兄妹が仲間に加わりました。皆様をお出迎えしておりますのでよろしくお願いします。



みきょうくん (10歳)

故郷（国分寺のこと）に帰ってくるようにとの想いから。みんなの故郷になりますように。

みのりちゃん (6歳)

国分寺のお不動様が「みのり不動尊」と呼ばれているので。みんなに多くの実りが訪れますように。



※御供所でかわいいキャラクターグッズ（ファイル・シールなど）をおわけしていますので、どうぞお立ち寄りご覧ください。

創業80年 葬儀社花熊 家族葬専用式場



Flower Hall

花熊フローベアホール 大阪市北区長柄西1丁目3-33
北斎場前 0120-130-930

まず、はじめに新春号において『けんたのひとりごと』は最後になりますと御挨拶をさせていただいた事、深くお詫び申し上げます。何故こういう経緯になったかと言いますと、新春号が完成した後、管長殿下にこの号で『けんたのひとりごと』の掲載を終わりますと伝えたと「何故やめるのか」と聞かれました。その時は、終わる理由が見つからず「引き続き続けさせていただきます」と返事をさせていた

きました。そしてこの度、表題を改めて『照教のひとりごと』として新たに書かせていただくことになりました。こ

ちらの記事では、普段の日常や国分寺での出来事、行事や出張で私自身が経験したことや体験を表現できるようにしていきたいです。また少しでも皆様に国分寺の日常を身近に感じていただけるように頑張ります。

今年も上半期が終わり、4月から新たに国分寺御廟も完成しコロナの影響もあるなか、多くの方がお寺に来ていただきました。また、国分寺では新たに二人の職員が増えて、新しい体制で行っております。今号でもご紹介させていただいておりますので、機会がありましたらぜひ会いに来ていただけたらと思います。

5月に行われる予定の国分寺御廟の落慶法要が延期になり、改めて来年5月に予定していますので、たくさんの方

お知らせ

○寄贈物



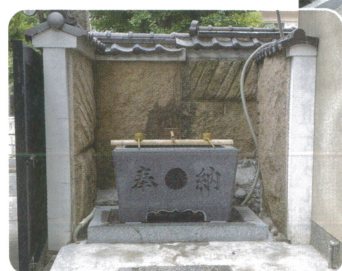
中田恭子氏寄贈
画題「氣を集めて
仏さまの浄土へ向かう」



小林千代子氏寄贈
画題 妙心寺庭園

○境内整備について

- | | |
|-----------|------|
| ①聖武天皇碑 | 配置換え |
| ②初國講碑 | 改修 |
| ③地藏菩薩 | 配置換え |
| ④水掛不動尊 | 配置換え |
| ⑤水盤新設 旧水盤 | 配置換え |
| ⑥墓地アプローチ | 改修 |
| 境内電気設備 | 改修 |



⑤国分寺顧問会の高山美代子様
寄贈の山水鉢



方が来ていただけるように準備をして参ります。よろしくお願いいたします。また再来年度に、善通寺で行われる弘法大師御誕生1250年記念法要の方も、引き続きよろしくお願いいたします。

最後になりますが下半期は、コロナのワクチンを打ち終われば、地方出張に行く予定にしていますので、またご報告させていただきたいと思っております。今年度も行事が続いていきますが、今年の最後には、私自身成長できたなど思えるように精進していきますのでよろしくお願い申し上げます。

合掌

大本山国分寺 令和3年度下半期行事予定

- | | |
|--------|--------------|
| 8月16日 | 施餓鬼供養 |
| 8月23日 | 地蔵盆会 |
| 9月23日 | 秋彼岸会(百萬枚護摩供) |
| 12月31日 | 正月会 |

施餓鬼供養……朝の9時ごろより昼の2時ごろまで随時ご先祖様の戒名を卒塔婆に書き写し、供養をさせて頂いております。午後1時より総廻向をしております。また、事前に卒塔婆の申し

込みも受けつけておりますのでそちらのご案内も重ねて申し上げます。

地蔵盆会……地域の子供たちや檀信徒様のお子様たちの集まり健康の祈願や諸願成就を祈願しております。また、百萬遍念珠という作法に一般の方もご参加できます。夕方には、提灯が点灯し昔懐かしい雰囲気を楽しめる法要になっています。

秋彼岸会……百萬枚護摩供(祈願)を修法し申し込みされた方々を祈願致します。また、春のお彼岸と同様に先祖供養もさせて頂いておりますので、お参りくださいませ。

ご報告

○宗教法人役員人事について
宗教法人国分寺並びに宗教法人国分寺派の責任役員の一であり永年その重責をお勤めいただきました名幸観淳僧正(昭和23年3月31日生)が退任され後任として名幸観教僧正(昭和55年4月17日生)が就任いたしました事をご報告いたします。

○本山職員人事について
御廟運用開始に伴い人材育成の観点からも増員することとなり女性2名を雇用しました。
皆様お越しの際にはお声がけさせていただきますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

総本山・各寺院・講社御用達

土産物一式、各種念珠、仏具仏像、位牌、軸物、仏書経木、経木塔婆、各種守札、杓子、金剛流御詠歌法具、教典一式

佳珠数屋佳兵衛
たんげ

和歌山県高野山 電話高野(0736) 56 2159番
振替 00960-8-68291 郵便番号 648-0211

家族葬専門葬儀社
山葬
yamasou

1. 山葬はご家族の想いを大切にいたします。
2. 精一杯お手伝いさせていただきます。
3. ご家族・友人でおくる低価格の家族葬をご提案いたします。

〒530-0026 大阪府大阪市北区神山町10-13 KENTUCKY II 501
TEL 06-6365-1771 FAX 06-6365-1772
携帯 090-7487-6889 (山本)
E-mail yamasoumail@gmail.com
URL http://www.nisso-osaka.com

MK 良い材料で良い住まい

生コン・建築材料・工具資材全般・リフォーム・外柵・ブロック・各種工事施工

(株)マキタ特約店

有限会社 **南建材社**

〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目12番4号
TEL 06-6351-5516 (代表)・4698
FAX 06-6353-6439
URL http://www.minamikenzai.co.jp

別院閉院のお知らせ

埼玉県に御座います大本山国分寺閑東別院につきまして2021年3月末日をもって閉院することとなりました。あらためてこれまでのご厚情に心より感謝申し上げます。

合掌



キャラクター（こきょうくんとみのりちゃん）と子どもたち

もう早や今年も半年が過ぎました。
世界を覆うコロナパンデミックが、
一日も早くおさまることを祈願いた
します。

国分寺 写真館



国分寺御廟講堂壁面に「龍」の文字



コロナ退散祈願（花まつり）



5月16日の国分寺会



国分寺会



5月16日密修寺
コロナ早期終息 當病平癒 金光明最勝王經法会